



**12月11日  
～19日** | **作品それぞれに違った良さ  
茨木映像芸術祭上映展覧会を開催**

茨木区検察庁跡で、茨木映像芸術祭上映展覧会を開催しました。短編映像コンクール「茨木映像芸術祭」でグランプリに輝いた谷 耀介さんの「A Certain Town in the Days」をはじめ、受賞した計15作品を上映。訪れた人は「作品それぞれに違った良さがあると思わず見入ってしまいました」と話しました。



**12月3日～  
1月23日** | **気持ちも一緒に明るくなる  
いばらきイルミフェスタ灯 (AKARI)**

市内各所で「いばらきイルミフェスタ灯 (AKARI)」を開催しました。70万球以上の電球が輝くイルミネーションに加え、スポットラリーやフォトコンテストなども実施し、来場者は「きれいなイルミネーションが気持ちを明るくしてくれて、寒さも和らぐ気がします」と話しました。



**12月中旬** | **正月に向けて  
門松の出荷が最盛期を迎える**

宿久庄にある(株)珍樹園の作業場で、正月に向けた門松の生産が最盛期を迎えました。縄で束ねた3本の竹に、松、梅、ナンテン、葉ボタンを職人が一つひとつ丁寧に飾り付けた門松。家庭用の小さなものから2mを超える大きなものまで、年末までに約600対が出荷されました。



**12月20日** | **正月に飾るのが待ち遠しい  
春日丘小学校でしめ縄づくり**

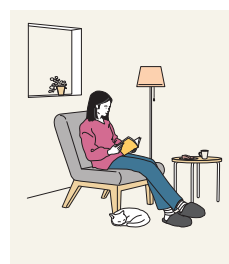
春日丘小学校の5年生が、しめ縄づくりに挑戦しました。秋に自分たちで収穫した稲のわらを使い、慣れない作業に少し苦戦しながらも、見事にしめ縄を完成させました。児童らは「早く正月に飾りたい」「持って帰って家族に見せるのが楽しみ」などと、新年が待ち遠しい様子でした。

**人口と世帯数  
(12月31日現在)**

人口	283,504人 (-118)
男	137,022人 (-88)
女	146,482人 (-30)
世帯	129,376世帯 (-26)
	※ ( ) 内は前月比



今月の表紙は、家で読書を楽しむ女性のイラストです。特集では、やさしい時間の使い方のひとつとして読書を紹介しています。市内には分館を含めて13の図書館があり、電子書籍等のサービスも充実。プロがおすすめる本も紹介(8～9ページ参照)しているので、読書を始めるときに試してみてください。



== 今月の表紙 ==



## 1月10日 久々の再会を喜ぶ 成人祭を開催

立命館いばらきフューチャープラザで、成人祭を開催しました。昨年に続き、新型コロナウイルス感染防止対策として、式典内容を変更し、4部制での開催となりました。新成人たちは「久しぶりに会えて嬉しい」「全然変わってなくて安心した」などと、久々の再会を喜んでいました。



## 1月10日 現代美術-茨木 2021 展「マスキング・ ~16日 スケープ-変わり続ける視点の法則-

生涯学習センターで、現代美術-茨木 2021 展「マスキング・スケープ-変わり続ける視点の法則-」を開催しました。「公募部門」と「特集作家部門」の作品展示のほか、最終日にはワークショップやアーティストトーク等も実施。訪れた人は「作品がとても繊細で美しかったです」と話しました。



## 1月9日 商売繁盛と家内安全を祈願 ~11日 十日戎を開催

茨木神社で、商売繁盛や家内安全を祈願する十日戎の祭礼が行われました。3日間にわたって福笹・縁起物の授与を行い、10日には華やかな振袖を身にまとった福娘を乗せた宝恵籠ほえかごが、太鼓の音や「商売繁盛で笹持って来い」の掛け声とともに市内の商店などを巡りました。

市の取組みやイベント等の情報を  
発信しています



今すぐ  
CHECK!!



市公式Facebook

<https://www.facebook.com/city.ibaraki>



市公式Twitter

@ibaraki\_city



いばらライフ

iOS



Android

